

生産システム革新推進事業（GAP体制強化・供給拡大事業）
（認証体制整備支援事業）
に関する事業評価票

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の具体的な内容	成果目標の達成状況				地方農政局長等の意見
			基準年 (計画策定時)	目標値	目標年における実績値 (平成29)	達成率	
愛知県	29	「愛知県農産物環境安全推進マニュアル」を「農業生産工程管理(GAP)の共通基盤に関するガイドライン」に完全に準拠(準拠改正3箇所他)させるとともに、名称を「愛知県GAP」と改正した。また、各農林水産事務所等の職員に対し、JGAP指導員基礎研修を活用し、愛知県GAPや国際水準GAPの指導ができるよう、資質向上を図るとともに24名を審査・確認する者として任命した。愛知県GAP認証制度について、第三者検討会での検討や、現場での取組確認の実証を行った上で、県職員による確認・審査及び第三者により公平性を確認する体制を整備し、平成30年4月から運用を開始した。	-	実証・検証3農場以上、審査・確認を実施する者の育成者数20人	実証・検証3農場、審査・確認を実施する者の育成者数24人	実証・検証3農場(100%)、審査・確認を実施する者の育成者数(120%)	当初計画の目標年度(29年度)において、計画以上の目標を達成している。
三重県	29	県内産地へGAP高度化を促進し、東京オリンピック・パラリンピック2020競技大会へ県産農産物を供給できる体制を構築するため、ガイドラインに則したGAPを策定するとともに、第三者によるGAP確認制度を整備した。GAPの取組状況を確認する現地確認員を育成し、確認・現地指導を行った。	-	実証・検証3農場以上、審査・確認を実施する者の育成者数60人	実証・検証4農場、審査・確認を実施する者の育成者数60人	実証・検証4農場(133%)、審査・確認を実施する者の育成者数(100%)	当初計画の目標年度(29年度)において、目標を達成している。